

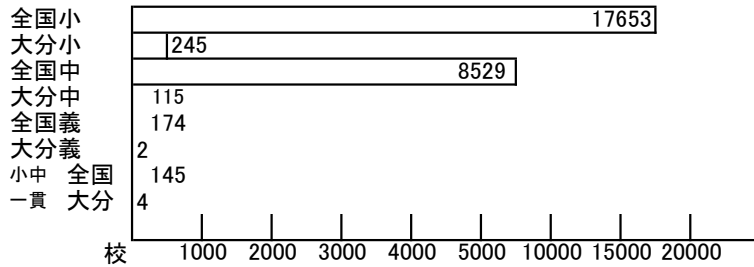
全国と大分県の比較グラフ

この資料は令和4年度全国公立学校教頭会の調査をもとに作成しました。

大分県公立学校教頭会

[団体調査]

1. 学校数

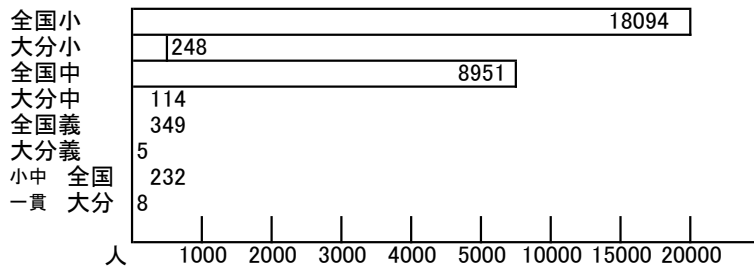


分析：○は全国、◇は大分県

学校の数は、

- 全国小は17,653校、全国中は8,529校です。
- ◇ 大分小は245校、大分中は115校です。

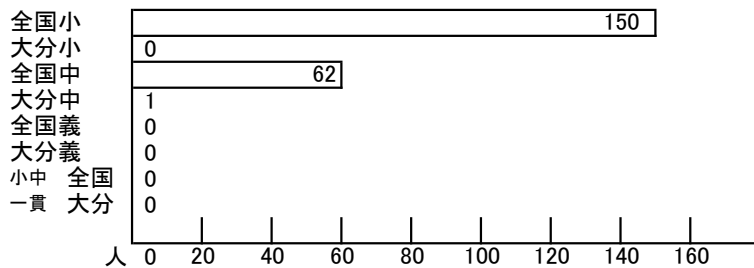
2. 副校長・教頭の人数



副校長・教頭数は、

- 全国小の副校長・教頭の数は18,094人です。全国中の副校長・教頭の数は8,951人です。
- ◇ 大分小の副校長・教頭の数は248人です。大分中の副校長・教頭の数は114人です。

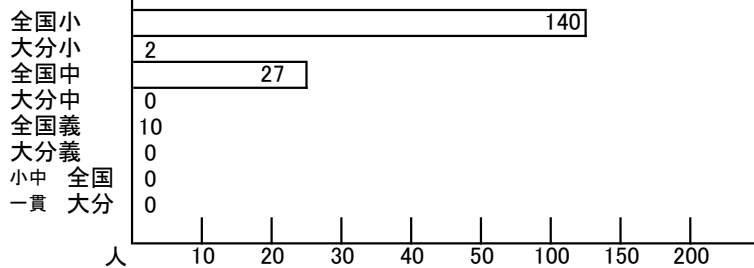
3. 教頭が病気によって1ヶ月以上休んだ人数



1ヶ月以上の病休者数は、

- 全国小で病休者は150名です。全国中で病休者は62名です。
- ◇ 大分小で病休者は0名、大分中で病休者は1名です。

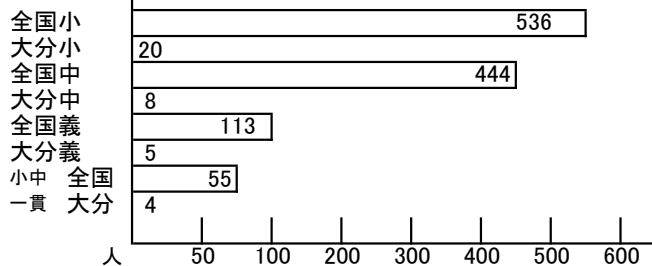
4. 副校長・教頭が未配置の学校数



副校長・教頭の未配置校数は、

- 全国小で140校、全国中で27校です。
- ◇ 大分小で2校、大分中はありません。

5. 教頭の複数配置

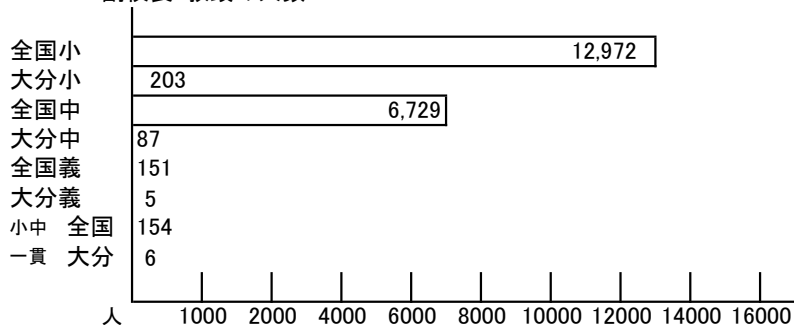


教頭の複数配置については、

- 全国小は536名、全国中は444名です。全国義は113名、全国小中一貫は55名です。
- ◇ 大分小は20名、大分中は8名です。

[個人調査]

9-1 副校長・教頭の人数



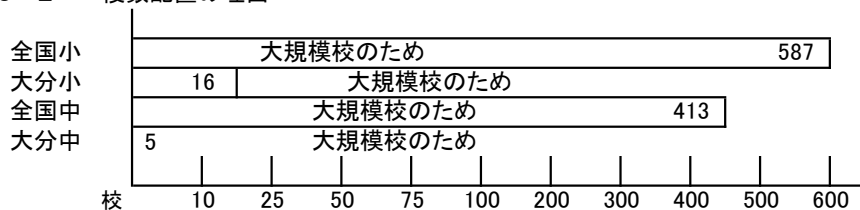
分析 : ○は全国、◇は大分県

副校長・教頭の数は、
○ 全国小は12,972名、
全国中は6,729名
○ 大分小は203名
大分中は87名です。

【9-2以降の数値について】

[義務教育学校]は小学校と中学校に、それぞれカウントして表示しています。

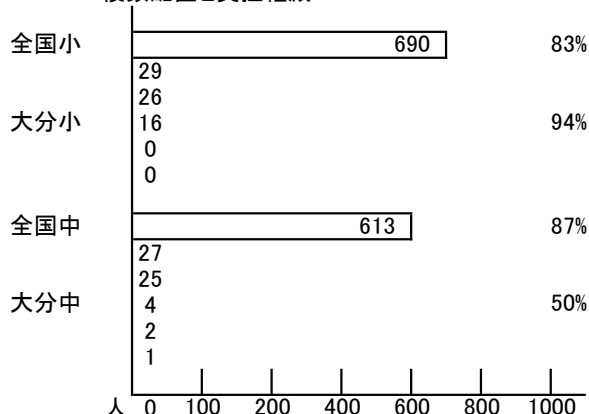
9-2 複数配置の理由



複数配置の理由は、

○◇ 大規模校、児童・生徒指導困難校、
小中一貫校であることが理由です。

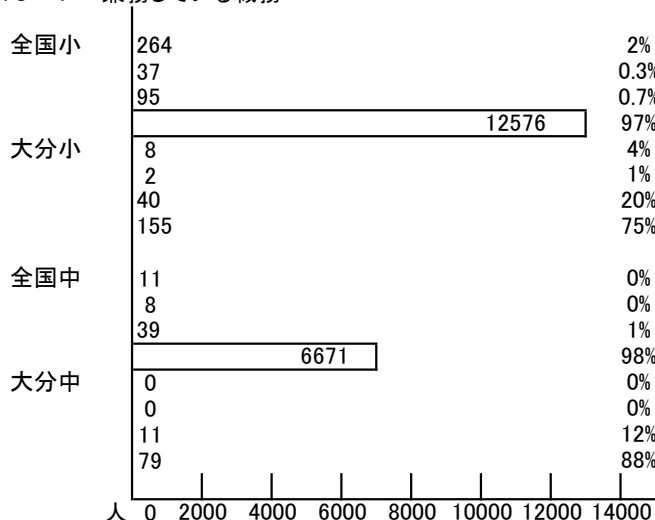
9-3 複数配置と負担軽減



複数配置は負担軽減になっているか、

○◇ 複数配置は負担軽減に繋がっています。
○ 全国小中とも「どちらともいえない」「できていない」の声が少数あります。
◇ 大分中は、負担軽減に繋がっていないという声があります。

10-1 兼務している職務



分析 : ○は全国、◇は大分県

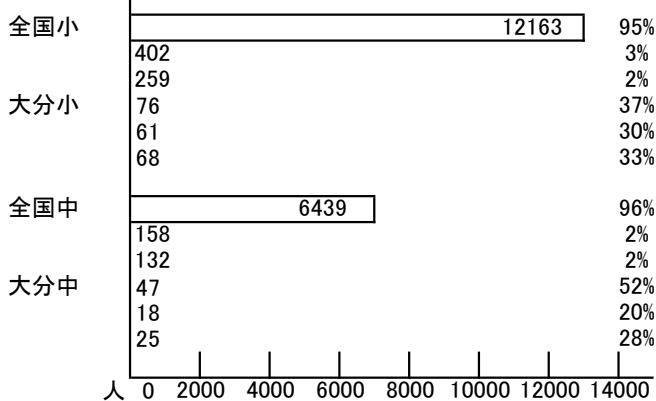
○ 全国小の事務職の兼務は0.7%です。

◇ 大分小は事務職の兼務が突出しています。

○ 全国中の事務職の兼務は1%です。

◇ 大分中も事務職との兼務が突出しています。

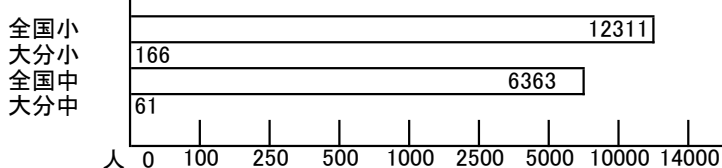
11-1 事務職員の配置



常勤職員
非常勤職員
配置なし
常勤職員
非常勤職員
配置なし

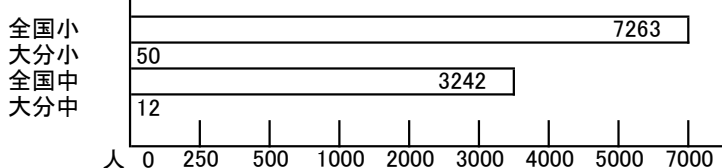
分析：○は全国、◇は大分県
事務職員の配置は、
○ 全国小は常勤職員が95%と高い割合です。
◇ 大分小中は、全国に比べて常勤職員の割合は低く、「配置なし」の割合は約3割です。
○ 全国中は常勤職員が96%と高い割合です。
◇ 大分小中は常勤職員は少なく、2割を非常勤職員が占めているのも大きな特徴です。

11-2 事務職員との役割分担



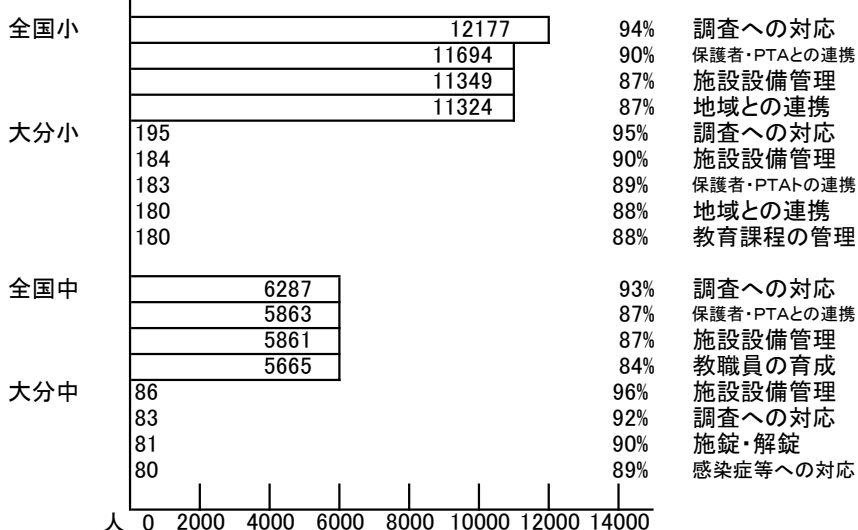
※ 数字は分担ができていない人数です。
事務職員との役割分担は、
◇ 大分小中は昨年に続いて全国に比べて役割分担できていない割合がやや低い。

12 持ち授業時数



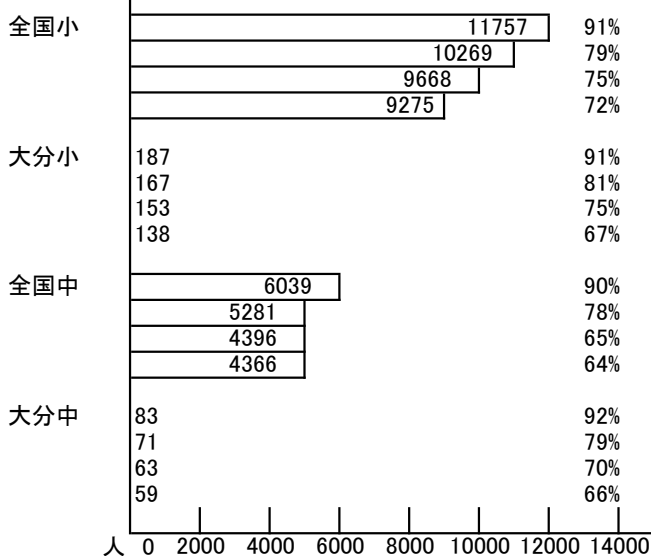
数字は1時間以上授業を担当している人数です。
持ち授業時数は、
◇ 大分小中とも全国に比べて持ち授業時数の割合は少ない。

13. 主に時間の労力を費やしている職務



分析：○は全国、◇は大分県
時間の労力を費やしている職務は、
○ 全国小中は、「調査への対応」「保護者・PTAとの連携」が多い。
◇ 大分小中ともに「調査への対応」「施設設備管理」が多い。

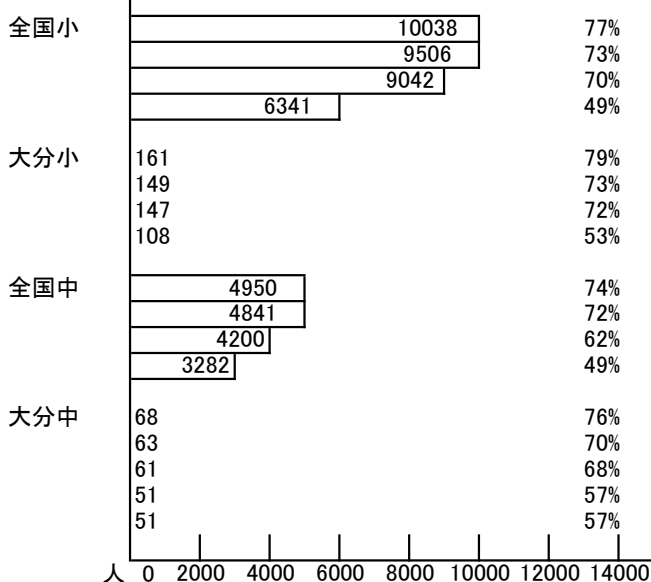
14. 副校長・教頭としてやりがいを感じる職務について



やりがいを感じる職務は、

- 全国小中とも、副校長・教頭の本来の仕事である「教職員の育成」が最も多いようです。
- ◇ 大分小中も全国と同じく第1位は「教職員の育成」です。
- ◇ 2位以下は「職場の人間関係」「地域との連携」「保護者・PTAとの連携」が入ります。

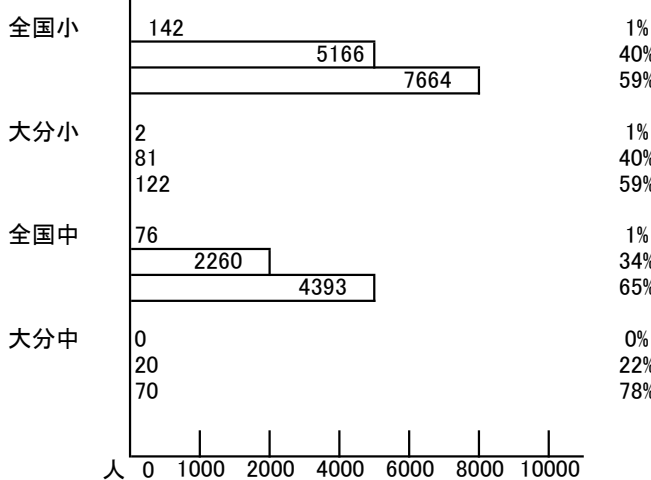
15. 負担(疲労やストレス)を感じる職務について



分析：○は全国、◇は大分県負担やストレスを感じる職務は、

- ◇ 全国小と大分小の第1位・第2位は、「苦情対応」「各種調査」であり、全国・大分県の副校長・教頭はこれに負担(疲労やストレス)を感じています。
- 「苦情対応」の割合が昨年に比べて高くなっています。
- ◇ 大分小では「苦情対応」の割合が高いが、大分中では「各種調査」が高い。
- ◇ 感染症対応が全国・大分県で上位に入っています。

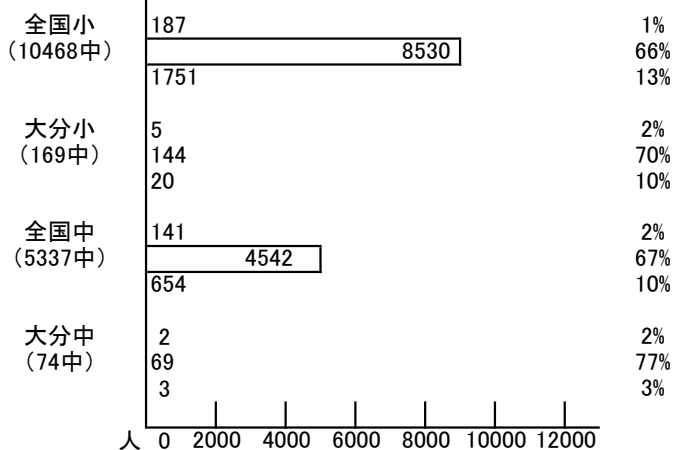
16. 通常日の勤務時間



勤務時間は、

- ◇ 全国小中、大分小中ともに勤務時間「12時間以上」が50%をはるかに超えています。(大分小は59%)全国的に超過勤務の実態が常態化しています。
- 全国中は12時間以上の勤務が65%です。
- ◇ 大分中は12時間以上が78%であり、全国中より高くなっています。

17. 有給休暇の取得状況



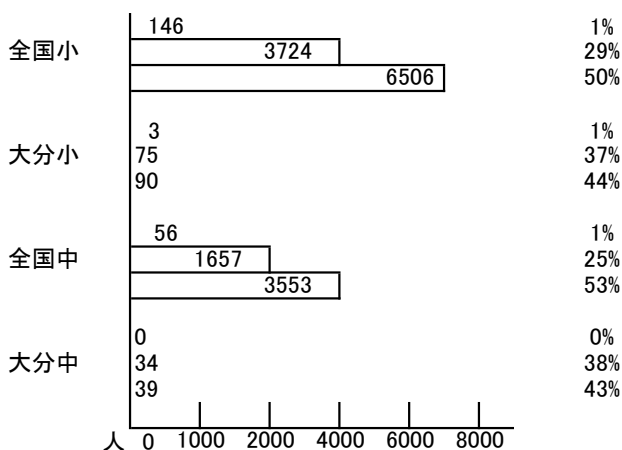
分析：○は全国、◇は大分県
年次有給休暇の取得状況は、

○◇ 全国小中・大分小中とも「1日以上10日未満」が多い。

○◇ 全国・大分県ともに、有給休暇取得が0日の副校長・教頭がごく少数います。

※ 残りの%は、新任や行政からの異動等

18. 週休日等の出勤状況



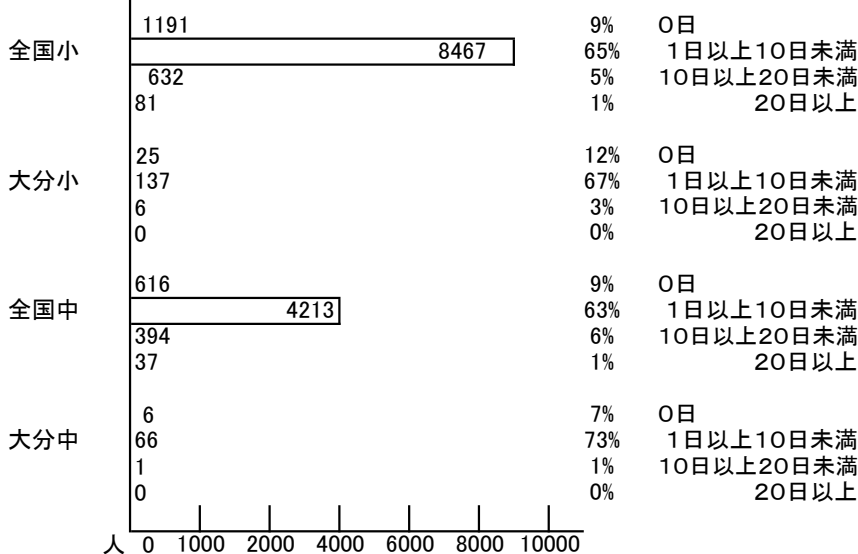
週休日の出勤状況は、

○ 全国小中は10日以上が50%を越えています。

◇ 大分小は44%、大分中は43%の副校長・教頭が週休日に10日以上出勤しています。

※ 残りの%は、新任や行政からの異動等

19. 休日のPTA行事や地域行事への参加日数



分析：○は全国、◇は大分県

休日のPTA行事・地域行事への参加日数は、

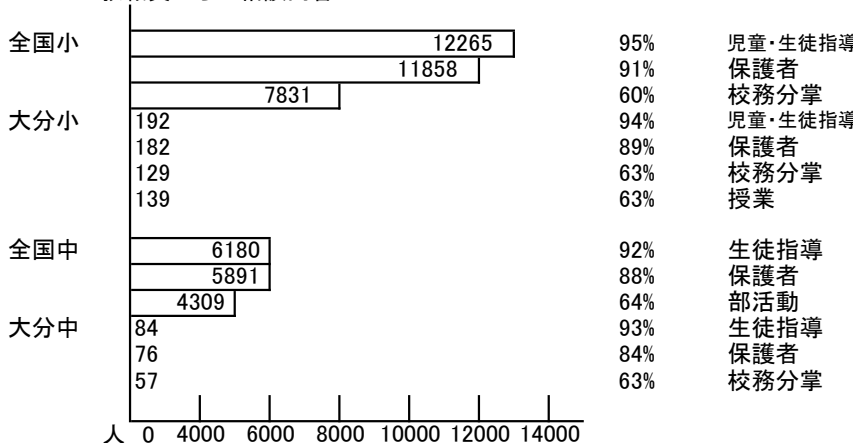
○◇ 全国・大分県ともに「1日以上10日未満」が多いようです。

○◇ 全国小中・大分小が「10日以上20日未満」に若干数います。

◇ 大分中は「1日以上10日未満」が73%で最も高い。

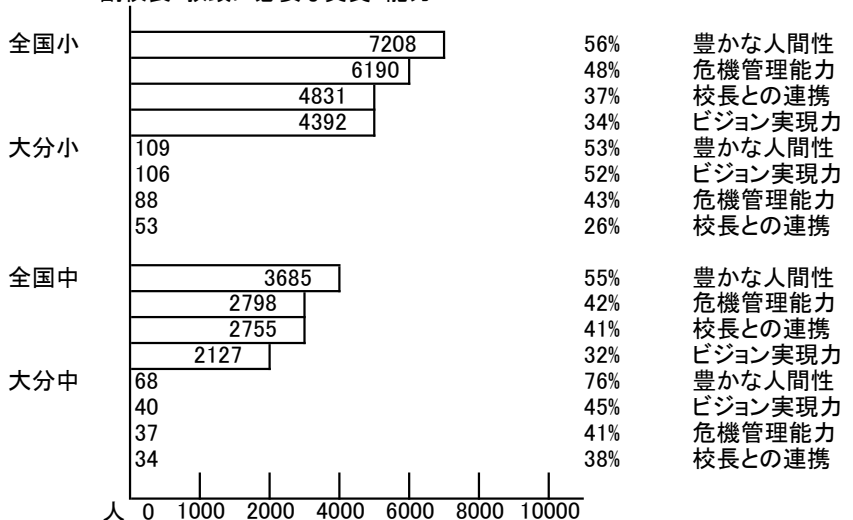
※ 残りの%は、行政からの異動分

20. 教職員からの相談内容



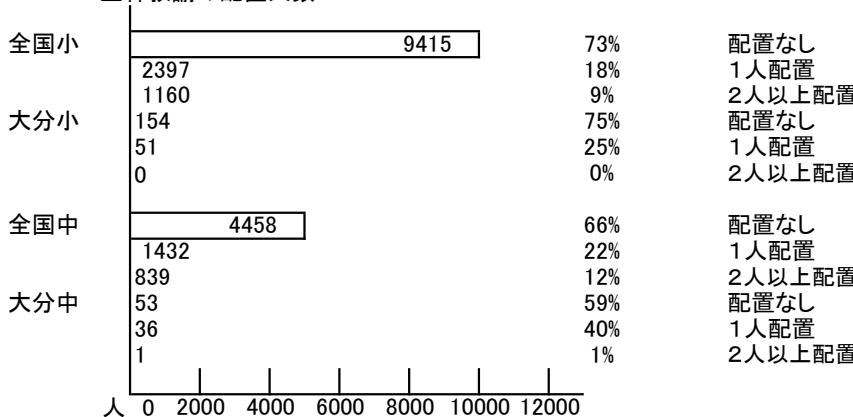
分析：○は全国、◇は大分県
 教職員からの相談内容は、
 ○◇ 全国・大分ともに「児童・生徒指導」が一番多い。次に「保護者」です。
 ◇ 大分小は3位に「校務分掌」「授業」が入っています。
 ○ 全国中では3位に部活動が入っています。
 ◇ 大分中は3位に「校務分掌」が入っています。

21. 副校長・教頭に必要な資質・能力



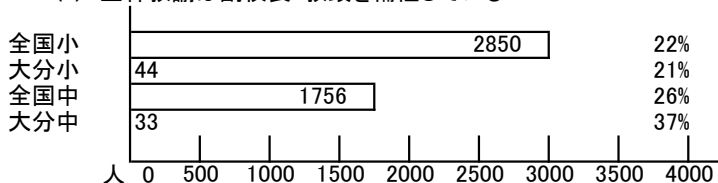
必要な資質・能力は、
 ○◇ 全国・大分共に第1位は「豊かな人間性」です。
 ○ 全国小中は1位から4位まで同じ傾向です。
 ◇ 大分小は2位が「ビジョン実現力」、3位が「危機管理能力」です。
 ◇ 大分中は2位が「ビジョン実現力」、3位が「危機管理能力」となっています。

22-1 主幹教諭の配置人数



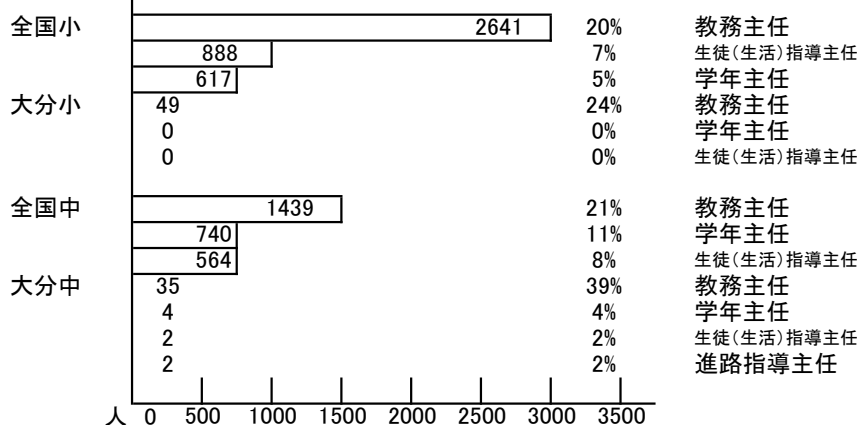
分析：○は全国、◇は大分県
 主幹教諭の配置人数は、
 ○◇ 全国・大分とも「配置なし」が一番多い。
 ○◇ 「1人配置」について、全国小は18%、全国中は22%、大分小は25%、大分中は40%です。
 ○◇ 全国では「2人以上配置」が進んでいますが、大分小中は少ないです。

22-2-(1) 主幹教諭は副校長・教頭を補佐している



主幹教諭は副校長・教頭を補佐しているか、
 ○ 補佐していると回答したのは、全国小22%、全国中26%です。
 ◇ 補佐していると回答したのは、大分小21%、大分中37%です。特に、大分中は高い割合です。

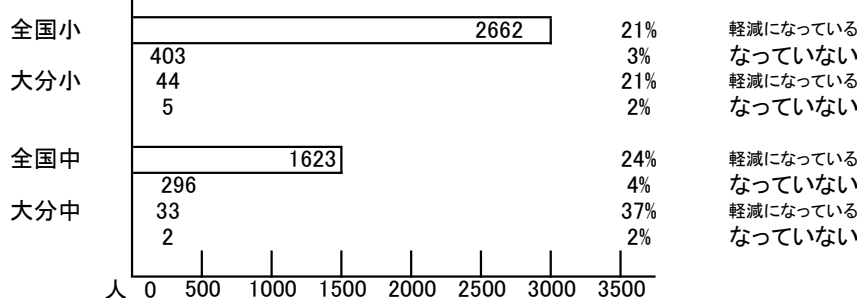
22-2-(2) 主幹教諭の職務



主幹教諭の職務は、

- ◇ 全国・大分県ともに「教務主任」が1位です。
- ◇ 大分小中では教務主任の割合が高い。

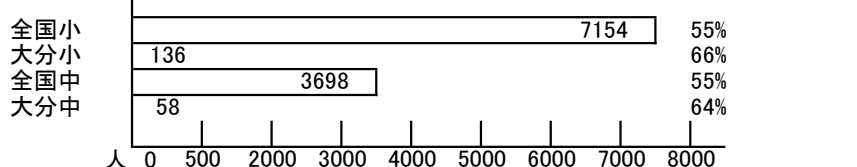
22-2-(3) 主幹教諭と副校長・教頭の負担軽減



分析：○は全国、◇は大分県負担軽減になっているか、

- ◇ 全国・大分ともに「負担軽減になっている」と回答した割合が1位ですが、全国の割合は20%台です。
- ◇ 大分中の方が「負担軽減になっている」と回答した割合が全国より高い。

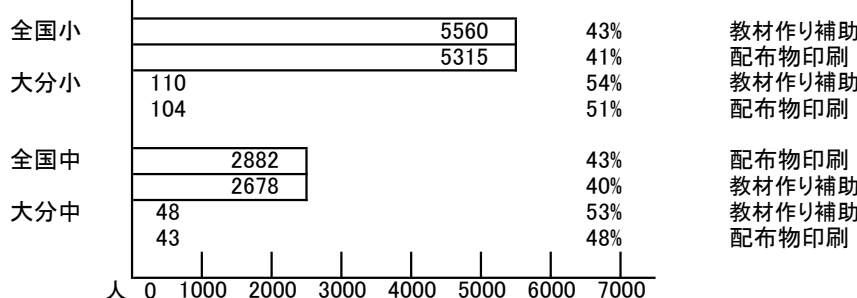
23. サポートスタッフ等が配置されている



サポートスタッフの配置は、

- ◇ 全国・大分県ともに「配置」と回答した割合は5割を超えています。
- ◇ 大分小中は「配置」割合が全国よりも高い。

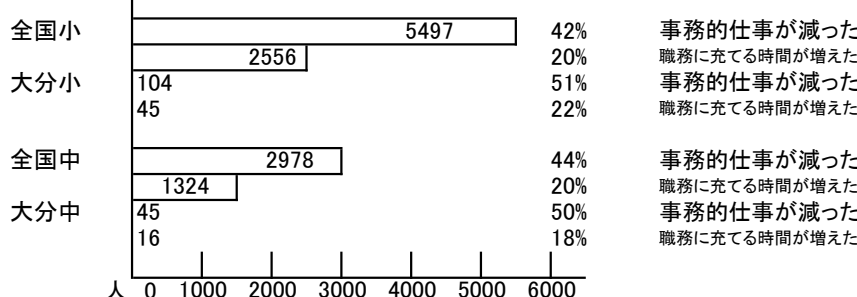
24-1 校務支援スタッフの職務



校務支援スタッフの職務は、

- ◇ 全国小・大分中ともに「教材作り補助」が1位です。
- 全国中は「配布物印刷」が1位です。
- ◇ 大分小中ともに「配布物印刷」が2位です。

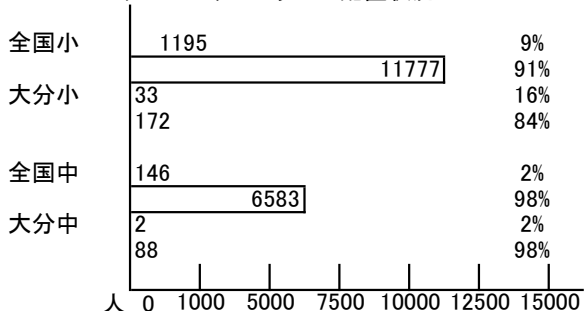
24-2 校務支援スタッフ配置の副校長・教頭への効果



副校長・教頭への効果は、

- ◇ 全国・大分県ともに「事務的な仕事が増えた」割合が4割を超えているので、効果はあるようです。
- ◇ 「事務的な仕事が増えた」割合は、大分小51%、大分中50%で、全国より高くなっています。

25. スクールカウンセラーの配置状況

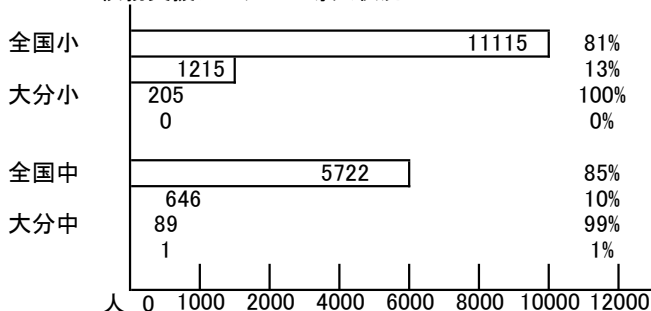


スクールカウンセラーの配置状況は、

配置されていない
年間1回以上来校する
配置されていない
年間1回以上来校する
配置されていない
年間1回以上来校する
配置されていない
年間1回以上来校する

○ 配置されている割合は、全国小が91%、全国中が98%で、前年度より高くなっています。
◇ 配置されている割合は、大分小が84%、大分中は98%です。
◇ 大分小は配置されていない学校の割合が全国より高い。

26. 校務支援システムの導入状況

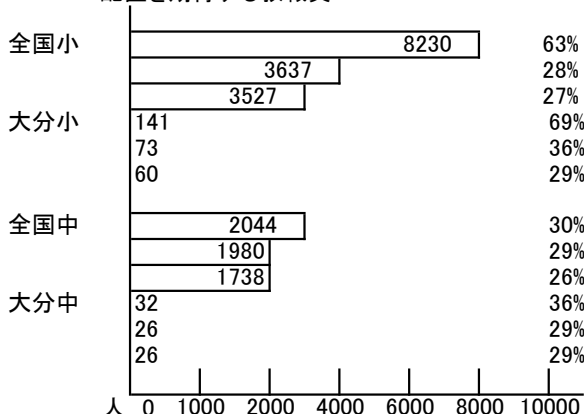


分析：○は全国、◇は大分県
校務支援システムの導入状況は、
○◇ 全国・大分県ともに「自治体として導入している」と回答した割合が高い。

自治体として導入
導入していない
自治体として導入
導入していない

◇ 大分小中は「ほとんどの自治体で導入している」と答えている。

27. 配置を期待する教職員

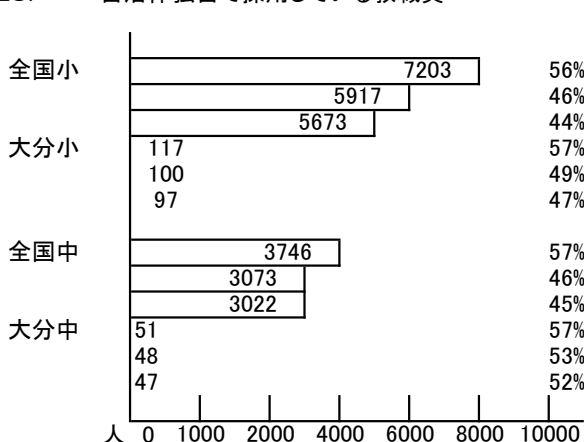


配置を期待する教職員は、

専科(理科・音楽・外国語)
少人数指導
特別支援教育担当
専科(理科・音楽・外国語)
主幹教諭
事務職員
特別支援教育担当
ICT支援員
部活動外部指導員
ICT支援員
事務職員
副担任

○ 全国小は1位に専科教員、2位に少人数指導員が入っています。全国中の1位は特別支援教育担当です。
◇ 大分小は「専科」の教職員を希望する割合が高い。
◇ 大分小は3位に事務職員が入っています。大分中は2位に事務職員が入っています。
○◇ 全国中・大分中共に「ICT支援員」の配置希望の割合が高い。

28. 自治体独自で採用している教職員



分析：○は全国、◇は大分県
自治体独自採用教職員は、

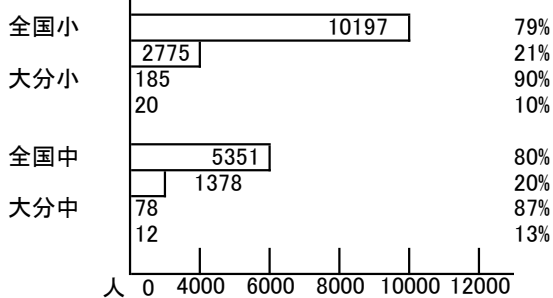
ALT(AET)
ICT支援員
校務員(用務員)
ALT(AET)
校務支援スタッフ
ICT支援員

○ 全国小中は、「ALT」「ICT支援員」「校務員(用務員)」となっています。
◇ 大分小は2位に「校務支援スタッフ」が入っています。

ALT(AET)
ICT支援員
校務員(用務員)
ALT(AET)
スクールソーシャルワーカー
ICT支援員

◇ 大分中は2位に「スクールソーシャルワーカー」が入っています。

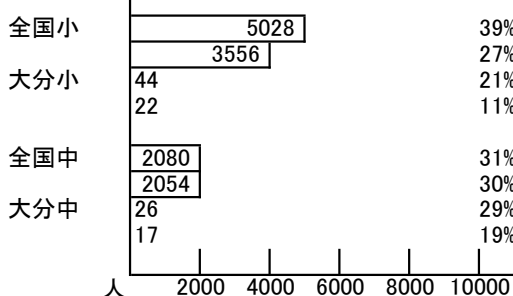
29. 振替休業日をとらない土曜授業



行っていない
年間1回以上行っている
行っていない
年間1回以上行っている
行っていない
年間1回以上行っている
行っていない
年間1回以上行っている

振替休業日をとらない土曜授業は、
○◇ 全国小中、大分小中ともに「行っていない」が8割～9割を占めています。
○ 全国小・中は約5分の1の学校が行っています。

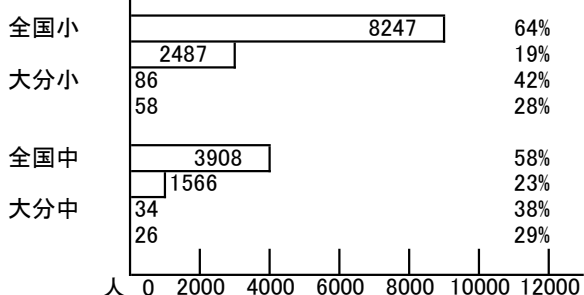
30. 開放時の管理者(安全管理者)



開放団体の指導者
副校長・教頭
校長
副校長・教頭
開放団体の指導者
副校長・教頭
校長
副校長・教頭

分析：○は全国、◇は大分県
開放時の管理者は、
○ 全国小中は「開放団体の指導者」が1位を、「副校長・教頭」が2位を占めています。
◇ 大分小中は「校長」、「副校長・教頭」が1位・2位を占めています。

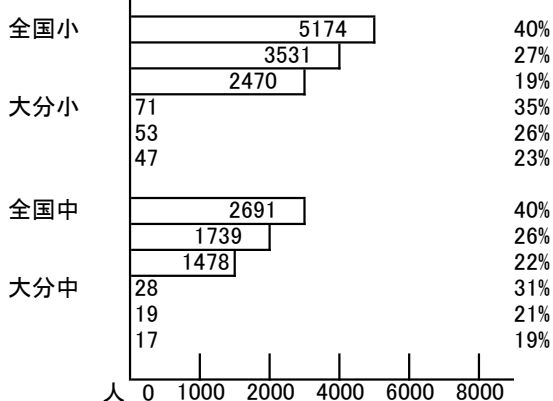
31. 給食会計の事務担当者



事務職員
給食担当
扱っていない
その他
事務職員
扱っていない
扱っていない
給食担当

給食会計の事務担当者は、
○ 全国小中はともに「事務職員」が1位を占めています。
◇ 大分小中はともに、「扱っていない」が約4割を占めています。公会計化が進み始めています。

31-2 給食費滞納整理担当者



事務職員
副校長・教頭
給食費担当職員
教育委員会
催促対象者なし
栄養士・給食センター職員
事務職員
給食費担当職員
副校長・教頭
教育委員会
催促担当者なし
給食費担当職員

分析：○は全国、◇は大分県
給食費滞納整理担当者は、
○ 全国小中ともに「事務職員」が1位となっています。
◇ 大分小中とも「教育委員会」が1位「催促対象者なし」が2位となっています。